学校番号	220

令和５年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Joy of Music（教育芸術社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高等学校最後の音楽、今まで培ってきた音楽性や技術を仲間と共に音楽を創りあげ、発表する計画、企画を立て様々な音楽のジャンルに触れて欲しいと願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方、考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わりながら、生涯にわたり音楽を愛好する態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心･意欲･態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、表現上の効果を生かした表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための知識、技能を総合的に働かせながら、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察	観察 ワークシート	実技テスト 提出作品	ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歌による表現力をつけよう～ポップスの世界	【表現歌唱】 Stand Alone	○	○	○		a:楽曲の表現上の特徴に興味をもち、自分なりのイメージをもって歌う学習に主体的に取組もうとしている。 b:楽曲の表現上の特徴を総合的に理解し、自分なりのイメージを基に、どのように歌うのかについて表現意図をもって工夫している。 c:楽曲の表現上の特徴を理解し、自分なりの表現意図をもって歌唱表現するために必要な技能を身に付け、想像的に歌っている。	観察 演奏の聴取
	オペラに親しもう	【表現歌唱】 Vissi d'arte, vissi d'amore	○	○	○	○	a:オペラの文化的・歴史的背景とそれぞれの表現上の特徴に関心をもつとともに、物語の情景や登場人物の心情などを理解し、自分なりのイメージを持って歌う学習に主体的に取組もうとしている。 b:物語の情景や登場人物の心情などを理解し、自分なりのイメージで歌うために表現意図をもって創造的な表現を工夫している。 c:オペラの特徴を総合的に理解し、楽曲にふさわしい歌唱表現をするために必要な技能を身につけている。 d:音楽的な要素とそれ以外の要素がどのようにかかわり、結びついているかを理解し、そのよさや美しさなどを味わいながら鑑賞している。	観察 演奏の聴取

1学期	表現意図をもって音楽をつくろう	【表現創作】 ファンファーレを作ろう	○	○	○		a:様々な音素材や演奏形態の特徴を理解し表現意図をもって音楽をつくる学習に主体的に取組もうとしている。 b:様々な音素材や演奏形態の特徴を理解し、明確な表現意図をもって創意工夫している。 c:音素材や演奏形態の特徴に合わせ、表現の為の諸要素や反復・変化・対照などの構成を生かして音楽表現をするために必要な創作技能を身につけている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
2学期	器楽による表現力をつけよう	【表現器楽】 G 線上のアリア	○		○		a:様々な表現形態による楽曲の特徴を理解し、器楽のアンサンブルによる表現上の効果を生かして演奏する学習に意欲的に取組もうとしている。 c:各声部のかかわりや音の重なりなどを理解し、調和のとれた創造的な表現をするために必要な技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞力を伸ばそう～外国の様々な音楽	【鑑賞】 古典音楽 アイネ・クライネ・ナハトムジーク	○			○	a:諸外国の芸術音楽や民族音楽の構造上の特徴と美しさとのかかわりや、文化的・歴史的背景、作曲者による表現の特徴、音楽を育んできた人々や地域の特徴などを理解し、鑑賞する学習に意欲的に取組もうとしている。 d:音楽の構造上の特徴や音楽を形づくっている要素、文化的・歴史的背景などの様々な観点に基づき批評を述べたり文章にまとめたりすることができる。	観察 ワークシート

2学期	日本の伝統音楽に親しもう	【表現器楽】 三線　島人ぬ宝	○	○			a:和楽器の音色や奏法の特徴と表現上の効果を生かし、自分なりのイメージで演奏する学習に主体的に取組もうとしている。 b:和楽器の音色や奏法の特徴と表現上の効果を生かした表現を工夫し、表現意図をもって演奏している。	観察 演奏の聴取
3学期	弾き歌いに挑戦しよう～童謡	【表現】 とんぼのめがね どんぐりころころ	○	○	○		a:童謡の表現内容を総合的に理解し、弾き歌いという演奏形態の学習に意欲的に取組もうとしている。 b:歌と伴奏とを分担する場合では、お互いのパートのかかわりを理解し、調和のとれた表現となるよう工夫している。 c:歌と伴奏とを分担する場合では、お互いのパートのかかわりを理解し調和を意識して表現するために必要な技能を身につけている。	演奏の聴取
	鑑賞力を伸ばそう	【鑑賞】 西洋音楽の鑑賞	○			○	a:諸外国の芸術音楽や民族音楽の構造上の美しさとのかかわりや、文化的・歴史的背景、作曲者による表現、音楽を育んできた人々や地域の特徴などを理解し、鑑賞する学習に意欲的に取組もうとしている。 d:諸外国の音楽文化の特徴や美意識の違い、音楽と生活や社会とのかかわりなどを理解し、創造的に味わって鑑賞している。	ワークシート

3学期	3年間のまとめコンサートを開こう～よりよい表現をめざして	【表現歌唱・器楽・創作】	○	○	○		a:様々な表現形態による歌や器楽曲、自ら創作した作品の中から、個人またはグループで楽曲を選択し発表演奏に向けて主体的に取組もうとしている。 b:自ら選んだ楽曲や創作作品の特徴を総合的に理解し、表現意図をもって楽曲にふさわしい創造的な表現を工夫している。 c:楽曲の表現内容を総合的に理解し、アーティキュレーションなどの表現効果を生かして個性豊かに表現するために必要な技能を身につけている。	ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。